



JTUC-aomori

No.411 2024年4月

れんごろう 青森

発行 日本労働組合総連合会
青森県連合会(連合青森)
発行人 中野 隼 編集人 堤 史子
青森市本町3丁目3の11
青森県労働福祉会館内
TEL (017)735-0551
FAX (017)735-0553
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>
月1回発行 1部10円
(組合員の購読料は会費の中に含む)

2024年労使交渉懇談会



連合青森は3月12日(火)、青森市のホテル青森で県経営者協会と「2024年労使交渉懇談会」を開催し、「賃上げ」や「雇用形態間格差の是正」、「男女間格差の是正」「すべての労働者の立場に立った働き方の見直し」等について意見交換した。

この懇談会は、1月30日に連合青森が県経営者協会に提出した「2024年春季労使交渉に関する申入れ」に対する県経営者協会の見解説明、今後の県内地場組合の労使交渉の環境整備に向けて毎年行われている。

塩谷会長



連合青森塩谷進会長は「今春闘は、人への投資に向けた賃上げを行い、個人消費の低迷に歯止めをかけ、県内経済を活性化につなげなくてはならない」と強調。「事業継続と雇用最優先とするのであれば、労働不足の中で労働者に対する『人への投資』としての賃上げを行い、生産性向上とモチベーションの維持・向上力を高め、事業の発展、さらにはサプライチェーン全体で経済の好循環につなげていくべき。社会的責任への良識ある決断を」と理解を求めた。

県経営者協会七尾嘉信会長は、2050年には県内

!!! みんなで賃上げ。
ステージを変えよう!

人口が約4割減少し、生産年齢人口は半減することに触れ、「県内企業の多くは経営・財政基盤の脆弱な中小企業。事業継続と雇用維持の観点から、適切な総額人件費管理の下、自社の支払い能力を踏まえ、労働組合と協議を重ね、事業活動で得られた収益の中から働き手の方々に適切に分配していくことが望まれる」と回答し、具体的上げ幅についての言及はなかったものの、賃上げの必要性は一致した。



七尾会長

続いて意見交換に入り、①物価上昇時における実質賃金のあり方／労務費の適切な価格転嫁への対応、②格差是正、③2024年労働時間の上限規制の3項目について連合青森の考えを述べた上で経営者側の見解を求めた。

最後に「人財確保・育成、新卒者・若年者の県内定着に向け働きやすい職場環境整備に努力する」などとした「人への投資と生産性の向上による雇用の維持と安定化宣言」を採択し調印した。



「人への投資と生産性の向上による雇用の維持と安定化宣言」調印

本県の持続的発展に向け雇用環境整備を要請！

連合青森・経協、県と労働局に共同要請

連合青森と青森県経営者協会は3月13日（水）、3月12日に開催された「2024年労使交渉懇談会」で県内の雇用改善施策を盛り込んだ「人への投資と生産性向上による雇用の維持と安定化宣言」の締結に基づき、県に対し取り組みの強化を求める共同要請を行った。

本県の経済と雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し経済活動が活発化する一方、エネルギー価格や原材料費の高騰・高止まりによる物価高の影響や、人手不足の深刻化が顕著となり、特に未来を担う若年者等の雇用環境整備は政労使あげて取り組むべき重要課題となっている。

この日の要請には、連合青森から塩谷進会長、山内裕幸会長代行、中野隼事務局長、県経営者協会からは七尾嘉信会長、小山田康雄専務理事等が出席し、宮下宗一郎知事へ要請書を手渡した。

要請書を受け取った宮下知事は、「本県経済の持続的な発展を図る上で非常に心強い。しっかりと政策として後押ししたい」と回答。また深刻化する人口減少や若者の地元就職率の低さに触れ、「今までと同じことをしていると、青森県は確実に無くなる。危機感を持ち、労使、県、市町村が一体となって取り組まなければならない、大きく舵を切る必要がある。私に任されている4年間、皆さんと連携しこれまでにないような労働・経済対策にチャレンジしていきたい」と考えを示した。

その後、青森労働局井嶋俊幸局長へも同様の要請を行った。

要請内容は右の3項目となっている。



宮下知事(左)に要請書を手渡した七尾会長(中)と塩谷会長(右)



井嶋労働局長(左)に要請書を手渡した七尾会長(中)と塩谷会長(右)

- ①県内に優秀な人材を確保するため、新卒者・若年者への魅力ある雇用の場創出やミスマッチ解消、女性の就労確保・両立支援等、働きやすい職場環境整備のための施策充実。
- ②有期・短時間・契約等で働く人の正規社員への転換制度確立や均等・均衡待遇への処遇改善、労働基準法や改正育児・介護休業法への取り組み等、健康で安心して働き続けられるための施策の積極的推進。
- ③本県特性を活かした事業推進による雇用創出と適正な価格転嫁にむけた県民への機運醸成施策の充実。

総額で12,250円以上確保を！

2024妥結歯止め水準決める

連合青森は3月29日（金）第3回闘争委員会にて2024春季生活闘争方針（その3）を決定し、妥結歯止め水準を次のように設定した。

この設定の目的は全国を上回る賃上げ獲得によ

り地域間格差の是正・賃金水準の向上をはかり、青森県最低賃金の引き上げにつなげていくこととしている。これを基に最低妥結基準確保に向け、最大限の取り組みを図ることとしている。

連合青森2024妥結歯止め水準

- ①定期昇給相当分+賃上げ分「額7,350円以上」を確保する。
 - ②定期昇給相当分の算定が困難な組合、または4,900円程度に満たない組合は、定期昇給相当分「額4,900円程度」+賃上げ分「額7,350円以上」を確保する。
- 【総額で12,250円以上】**
- ③賃金改善の取り組みと並行し、すべての労働者の立場にたった働き方の改善、ジェンダー平等・多様性の推進などの取り組み強化を進める。

労働条件向上に向け、労働行政の強化、労働法制の完全履行を！

青森労働局へ要請

連合青森は3月13日（水）、青森労働局に対し、2024春季生活闘争の取り組みの一環として賃金の引き上げはもとより、格差是正、法令遵守、非正規雇用労働者の待遇改善に向けて、「2024年労働行政に関する要請」を行った。

この日の要請には、連合青森から塩谷進会長、山内裕幸会長代行、中野隼事務局長の3名、青森労働局からは井嶋俊幸局長の他、各担当部長4名が出席し行われた。

要請内容は①労働行政の強化、②働き方改革、③雇用環境の充実、④外国人労働者が安心して働くことのできる環境整備、⑤ジェンダー平等・多



意見交換の様子

様性の推進、⑥最低賃金の取り組みの6分野19項目となった。

要請書を受けとった井嶋局長は「要請書の趣旨を踏まえ、今後の行政運営に活かしていく」と述べた。

要請内容（抜粋）と青森労働局の回答は以下の通り。

分野	要請内容（抜粋）	青森労働局回答
①	労働基準監督官やハローワーク職員の増員	労働行政推進を確保するため、適正な職員の配置について、引き続き本省（厚生労働省）へ要望していく
②	「男女間の賃金差異」の開示義務にあたり問題点の改善と格差解消に向けた取り組み強化	県内対象企業すべてに働きかけを実施。開示期限を超過した企業には指導書の発出も含め指導を強化していく
②	「自動車運転の業務、医師、建設業」の時間外労働の上限規制適用に向け、事業所の点検や監督指導の徹底	適用事業所に対し、法令の趣旨内容について好事例等を含め説明を継続し、法令違反が認められた事業所へは助言・監督指導を徹底していく
②	職場における均等・均衡待遇実現に向けた対策・指導の強化	助言・指導を引き続き行うとともに、不合理な待遇差改善に向け対策・指導を徹底していく。またキャリアアップ助成金を活用するなど取り組む企業を支援していく
③	2024年4月から義務化される労働条件明示ルールの周知徹底	労働条件明示事項に追加される労働契約関係の明確化に向け、周知・啓発を図っていく
③	就労を希望する高年齢労働者が安心して働ける環境整備と処遇確立、安全・健康の確保の促進への対応強化	県内4拠点に設置する『生涯現役支援窓口』の周知および、高齢者のニーズを踏まえたマッチングの強化、安全と健康確保のための『エイジフレンドリーガイドライン』や『エイジフレンドリー補助金』の周知を図っていく
③	社会保険の適用逃れを目的とした就労調整が行われないよう事業主や適用対象者への対応強化	短時間労働者が年収の壁を意識せず働くことができる環境づくり支援に向け、キャリアアップ助成金コースの増設や企業での配偶者手当の見直し促進など施策を含む『年収の壁・支援強化パッケージ』の周知を図っていく
④	外国人の就労支援・安定雇用確保と外国人雇用管理指針の周知徹底、母国語による相談支援体制の整備	事業所訪問による雇用管理状況確認と改善に向けた助言指導の実施、労働法等の多言語用語集の配布や多言語翻訳アプリを活用した相談支援に引き続き取り組む
⑤	格差是正とあらゆるハラスメント防止対策の強化	すべての労働者が公正・平等に活躍できる職場環境整備に向けた法整備と周知徹底と労働局長の助言・あっせんによる紛争解決に努めていく
⑥	青森県最低賃金の引上げと10月1日発効実現	地方最低賃金が適正な内容となるよう、審議日程や発効日の審議も含め、円滑に進められるよう努めていく

第95回メーデー青森県中央祭典

とき 4月27日(土) 10時

ところ 青森市「合浦公園東門側広場」



スローガン 連帯の力で 平和と人権を守り 誰もが安心して暮らせる新たなステージへ！
被災地の復旧・復興に向けて みんなで支え合い・助け合おう！

働くものの祭典『第95回メーデー青森県中央祭典』をはじめ、各地協主催で4月20日(土)から27日(土)を目途に開催されます。

また、各会場にて『フードバンク』ブースを設け、食品の寄付を募りますので、ご協力をお願いします。

皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

抽選会

東日本大震災被災県の物産品や人気の家電など豪華景品が盛りだくさん！

お子様にはお菓子をプレゼント！

各地区の開催日程

主催	日時	場所	内容
連合青森、東青地協	4月27日(土)10時	青森市「合浦公園東門側広場」	式典、アトラクション
三八地協	4月27日(土)10時30分	八戸市「八戸市庁前市民広場」	集会、アトラクション、デモ行進
津軽地協	4月27日(土)10時	弘前市「弘前公園レクリエーション広場」	集会、アトラクション
上十三地協	4月20日(土)10時30分	十和田市「緑地公園」	集会、アトラクション、記念行事
西北五地協	4月27日(土)10時30分	五所川原市「菊ヶ丘運動公園」	集会、アトラクション
下北地協	4月27日(土)11時	むつ市「イベント」	集会、アトラクション、デモ行進

2024年4月行動予定 4月10日現在

- 4月16日(火) 13時30分 県労働福祉会館「第95回メーデー第2回実行委員会」
- 4月16日(火) 18時30分 県労働福祉会館「第95回メーデー第2回アトラクション実行委員会」
- 4月18日(木) 13時30分 県労働福祉会館「第2回共通政策部会」
- 4月22日(月) 13時30分 県労働福祉会館「第3回地場労組対策委員会」
- 4月23日(火) 10時30分 県労働福祉会館「第2回資源・エネルギー政策部会」
- 4月23日(火) 14時 県労働福祉会館「第4回戦術会議」

- 4月23日(火) 上記終了後 県労働福祉会館「第5回四役会議」
- 4月27日(土) 10時 合浦公園東門側広場「第95回メーデー青森県中央祭典」

2024年5月行動予定

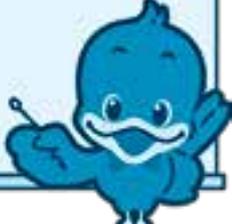
- 5月8日(水) 11時 県労働福祉会館「第2回農林漁業政策部会」
- 5月10日(金) 11時 県労働福祉会館「第2回政策部会」
- 5月10日(金) 11時 県労働福祉会館「第4回闘争委員会」
- 5月10日(金) 11時 県労働福祉会館「第5回執行委員会」

2024年3月1日～2025年2月28日

東北ろうきん

生活応援プラン

給与振込・年金受取
iDeCo・積立型預金は
《ろうきん》へ!!

2024年4月リニューアル!

おかげさまで70周年

新住まいる共済

火災共済・自然災害共済

多発する自然災害。
もしものリスクに備えるために、保障の見直しをしてみませんか?

こくみん共済 青森推進本部 (青森県労働者共済生活協同組合)